

令和7年度岡山県耕畜連携体制強化対策事業委託業務仕様書

1 目 的

国際情勢により飼料価格は高騰していることから、耕畜連携による稲WCS等の県産飼料の生産及び利用を推進し、また飼料収穫を受託するコントラクター組織等に対し、技術指導等を通じて収穫作業の効率化・高品質な飼料の生産を行うことで、安定した畜産経営の確立を図る。

2 委託期間

委託期間は契約締結日から令和8年3月31日まで

3 委託業務の内容

(1) 県産飼料の生産利用拡大推進に関する業務

- ア 研修会等の開催による利活用推進
- イ 酪農肉用牛近代化計画策定にあたっての調査研究

(2) コントラクター組織等への研修会等の開催及び活動調査・技術支援に関する業務

- ア 研修会等を開催し、組織強化及び育成
- イ コントラクター等の活動調査及び技術支援

なお、委託業務の実施にあたっては、県下農業団体との連絡調整を密に行いながら業務を遂行すること。

委託事業費の積算内訳(耕畜連携体制強化対策事業)

区 分	金額 (円)	積 算 内 訳 (円)	備 考
(1) 県産飼料の利用推進			
研修会等の開催による利活用推進			
①研修会等開催	資料印刷費	円× 回＝	
	会場借り上げ	円× 回＝	
②酪農肉用牛近代化計画策定にあたっての調査研究			
	調査旅費(県内)	円× 人× 回＝	
	とりまとめ賞金	円× 人× 回＝	
	会場借り上げ	円× 回＝	
	消耗品費等	× 式＝	
予算額		(1)	
(2) コントラクター組織及び飼料生産者組織の強化・育成			
①研修会等を開催による組織強化等			
	資料印刷費	円× 回＝	
	会場借り上げ	円× 回＝	
②コントラクター活動等に関する調査・技術支援			
	指導旅費(県内)	円× 人× 回＝	
	指導旅費(県外)	円× 人× 回＝	
	指導技術費	円× 人× 回＝	
予算額		(2)	
合計(1)+(2)			